

人形浄瑠璃

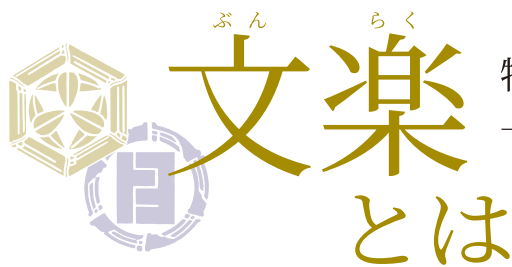
解説・字幕付き

二〇二六年度

地方公演ご案内

文楽





物語を語る「太夫」、情景を音で表現する「三味線」、
一体の人形を三人で遣う「人形」、この三業が一つとなって
舞台から客席へ感動をお届けする、
日本が世界に誇る伝統芸能です。

■2026年度上演予定演目

昼の部

午後一時三〇分開演 (標準開演時刻)

解説 (あらすじ)

せつ しゅう がっ ぼう が つじ
摂州合邦辻
がっ ぼう すみ か
合邦住家の段
ご じょう ばし
五条橋



合邦住家の段

夜の部

午後六時開演 (標準開演時刻)

解説 (あらすじ)

初演二百五十年
かつら がわ れん りのしがらみ
桂川連理柵
ろっ かく どう
六角堂の段
おび や
帯屋の段
みち ゆきおぼろ かつらがわ
道行朧の桂川



帯屋の段

■公演期間と地域

2026年
(令和8年)

10月公演
カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026年10月3日(土)～10月22日(木)

近畿・中部・北陸・関東・東北・北海道の各方面

※申込締切：2025年10月15日(水)

2027年
(令和9年)

3月公演
カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

2027年3月10日(水)～3月25日(木)

九州・四国・中国・近畿・中部・関東の各方面

※申込締切：2025年12月15日(月)

■公演契約金

宿泊を伴う場合

- ◎平日 一日 3,630,000円(消費税込)
【消費税抜き本体価格 3,300,000円】
- ◎土日祝 一日 3,850,000円(消費税込)
【消費税抜き本体価格 3,500,000円】

大阪近郊で宿泊を伴わない場合

- ◎平日 一日 3,190,000円(消費税込)
【消費税抜き本体価格 2,900,000円】
- ◎土日祝 一日 3,410,000円(消費税込)
【消費税抜き本体価格 3,100,000円】

○原則として一日二回公演(昼の部・夜の部)を前提とした公演契約金を表示しています。

ただし、同じ演目を一日二回上演すること、昼の部と夜の部の演目を入れ替えて上演することはできません。

また二日間や三日間続けて上演したいなど、変則的なパターンをご希望の場合はお気軽にご相談ください。

■経費負担区分(主な目安)

公演契約金に含まれるもの	公演契約金に含まれないもの
●出演料 ●大道具費 ●大道具人件費(舞台監督料を含む) ●交通費 ●宿泊費(宿泊を伴う地域のみ) ●輸送費(通行料も含む) ●照明プランナー費(1名) ●字幕機材および字幕オペレーター費 ●著作権使用料(広報用写真素材の支給も含む) ●出演者および帯同スタッフの食事 ●事務経費 ●消費税	●公演にかかる会館使用料・楽屋使用料、付帯設備使用料および備品借用料(舞台管理経費および増員経費も含む) ●現地照明費(ピン操作のできる技量の方を3名) ※ ●搬出入補助経費(5〜6名程度) ※ ●本火使用等の所轄消防への禁止行為解除申請手続(使用時のみ) ●舞台上で使用する現地調達が必要な消え物(使用時のみ) ●音響経費 ●影アナウンス経費 ●広報および宣伝広告費 ●ケータリング費(出演者向けの簡単な茶菓の提供) ●主催者側スタッフ(現地手配スタッフも含む)の食事 ●券売および公演当日の表方の運営

※主催者様には現地照明係員3名、大道具の搬出入の手伝い5〜6名をご手配いただきます。
それぞれの手配ならびに経費は主催者様のご負担となります。



出演者によるあらすじ解説



字幕付き上演



物販用プログラム

■公演を成功に導くために

解説・字幕付き はじめての方にもわかりやすいです

- チラシ・ポスターは文楽協会で作成したものを、実費でお分けすることができます。
- 館内広報にお使いいただけるDVDをご用意します。
- 文楽って難しい？ そんなイメージが一気に払拭でき、券売にも効果的な事前レクチャーの開催が可能です(日程・料金別途要相談)。

■公演のお申し込み締切

【2026年10月公演】 締め切り/2025年10月15日(水)
【2027年 3 月公演】 締め切り/2025年12月15日(月)

主催事業がまだ決まらない・・・締め切りに間に合わない場合や上記締め切り後でもお気軽にご相談ください。また、予定していた主催事業の急な変更など、スケジュールがうまく調整できればお受けできる場合も多々ございますので、まずはご相談ください。

■助成について

本ご案内「文楽地方公演」は文化庁文化芸術振興補助金による助成が採択された場合、全国画一の公演価格で文楽公演を提供することが可能となることを前提としております。本ご案内については全国すべての会場における文楽公演について、一つの助成活動とした上で、助成を文楽協会が申請する予定です。従いまして、本公演をお考えの主催者様におかれましては、同種助成金(音楽堂活性等)・文化庁助成について申請をされる場合に、文楽公演部分については重複申請とならないようご留意ください。

■劇場機構条件

- ※一例ですので、条件に満たない場合はお気軽にご相談ください。
- 舞台間口...8間以上(プロセキアム間口で)
- 舞台奥行...4間以上(どん帳から)
- 舞台袖...1間半(上手・下手ともに)
- 吊り物バトン...4本程度(どん帳線より2間下がったところから舞台奥へ)
- 貴館所有の平台と箱馬の数と寸法をお知らせください。
(間口8間、奥行2間、高さ1尺くらいの二重舞台を組める平台・箱馬が必要です)
- 太夫台を上手客席に張り出します(どん帳ギリから高さ2.1尺、奥行5尺で長さ21尺の台を持ち込みます)ので、その分客席がつぶれることになります。
- 基本的に乗り打ちとなり公演当日の朝9時に仕込みを開始いたします。片付け・撤収には夜の部の上演終了から約1時間30分必要です。
- 4トントラック二台が駐車できるスペースが必要です。

■お問い合わせ・お申し込み先

別紙(送り状裏)「文楽公演申込書」にてお申し込みください。舞台の平面図・側面図・照明設備図・客席図・楽屋図をご同封ください。

〈ご送付・お問い合わせ先〉

公益財団法人文楽協会

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10
TEL 06-6211-1350 FAX 06-6211-3609
地方公演担当 水落 学 (みずおち)
e-mail: mizuochi@bunraku.or.jp

◇摂州合邦辻 合邦住家の段

継母が恋したのは継子――。

河内国高安家の跡継ぎは俊徳丸。この決定に不満を抱く妾腹の兄は、家督を奪おうと、俊徳丸暗殺を計画。ところが、俊徳丸は、突如病気となり、また継母玉手の邪恋から逃れるため、家督を継ぐことなく失踪。

あとを追う玉手。けれども、行方を探しあぐね、四天王寺のそばに住む両親のもとへ。そこには偶然、俊徳丸と許婚の浅香姫が置かれていました。

玉手は、姫から俊徳丸を奪おうと、嫉妬もあらわに大暴れ。いくらいとしい娘でも許しがたい非道に、父合邦は激怒し、玉手を刺殺。ところが、死を前に玉手が明かしたのは思いもよらない真実――人の道にはずれた恋も、突然の病も、俊徳丸を暗殺から守る手段だったとは？

題材は、念仏信仰の地、四天王寺(大阪市)での救いを描く説経『しんとく丸』や能『弱法師』で、合邦辻は、四天王寺の近くの丁字路の名称です。

安永2年(1773)、豊竹此吉座が大坂の北堀江市の側

芝居で初演。菅専助・若竹笛躬合作の上下二巻の時代物で、下の巻から、合邦や玉手の激しい心情に圧倒される「合邦住家」をご覧ください。

◇五条橋

源義経といえば武蔵坊弁慶、その出会いは――。

義経がまだ牛若丸と名のついていたころ、亡父追善のための千人斬りと称して、毎夜、京都の鴨川にかかる五条橋で人を襲撃。千人目というこの日、大薙刀を持ち、熊手、鉄棒、まさかり等々七つ道具を背負って、曲者退治にやって来たのが、弁慶。

華奢な少年牛若丸と力自慢の大男弁慶との戦い。俊敏な牛若丸に、さすがの弁慶も翻弄され、降参、喜んで家来に。

享保16年(1731)、大坂の竹本座で初演された、文耕堂・長谷川千四合作の五段の時代物『鬼一法眼三略巻』。その五段目の一部で、わかりやすく楽しい作品です。

◇桂川連理榊 六角堂の段・帯屋の段・道行朧の桂川

妻もいる38歳の男が隣家の14歳の娘と心中――。

ここの起こりは、二人が旅先で偶然出会い、同じ宿に泊まったこと。深夜、供の丁稚に言い寄られたお半は、助けを求めて長右衛門のもとへ。日頃から何かとお半の面倒を見ている長右衛門は、ここで寝たい、眠たいと訴えるお半を何の気もなく蒲団へ入れてやり、思いもしなかった間違いが…。

長右衛門にとってお半の亡父は大恩人。その臨終に、親代わりとなって将来お半に幸せな結婚をと頼まれた身で犯してしまった、恩人を裏切る過ちに、苦悩する長右衛門。一方、幼いときから長右衛門にかわいがられ、恋心を抱いていたお半は、決して叶わぬ恋と、長右衛門の子を宿したことに悩む日々。

さて、そんな中、悪事を企むのが、長右衛門の養父の後妻とその実子。お半との関係を言い立て、盗みの罪をなすりつけて、長右衛門を追い出す魂胆。親子の責めにひたす

ら耐える長右衛門を救ったのは、妻と養父でした。

長右衛門の苦悩を察し、自害を恐れる二人。親より先に死んでくれるな、いつまでも夫婦でいたい…。二人の思いを聞く長右衛門の胸は張り裂けんばかり。実はすでに死を覚悟していました。取り返しのつかないお半の妊娠、そして、今日降ってわいた難題。どちらも死をもって償うよりほかありません。

お半もまた死ぬ覚悟。長右衛門に書置きを残し、桂川へ。お半を一人で死なせまいと、あとを追う長右衛門。こうして二人は、一緒に死ぬことに…。

1761年、京都の桂川で見つかった親子ほど年の離れた男女の遺体。すぐに心中事件として浄瑠璃にとりこまれましたが、江戸時代の記録では強盗殺人とされています。

ご覧いただくのは、安永5年(1776)、大坂の北堀江市の側芝居で豊竹此吉座が初演した、菅専助の上下二巻の世話物の下の巻(道行は後補)。六角堂(頂法寺・京都市)近くの商家を舞台とした眼目の「帯屋」では、チャリ場(笑いの場)もお楽しみください。

2026年度 文楽公演申し込み書

※お申し込み締め切り:2026年10月公演は2025年10月15日
2027年 3月公演は2025年12月15日

公演希望日

公 演 月	順位	希 望 日	公演回数	備 考
10月公演	第1	月 日()		①公演期日は10月3日～10月22日を予定 ②公演回数は原則として昼・夜2回
	第2	月 日()		
	第3	月 日()		
3月公演	第1	月 日()		①公演期日は3月10日～3月25日を予定 ②公演回数は原則として昼・夜2回
	第2	月 日()		
	第3	月 日()		

☆全国各地区を順を追って公演しますので、希望日は参考とさせていただき改めて日程調整をさせていただきます。
また土曜日・日曜日・祝日はご希望が多いため要望に添えない場合があります。

公演会場

名 称				
所 在 地	〒 (-)			
連 絡 先	電 話		FAX	

添付資料 (添付の場合は○印をつけて下さい)

図 面	有・無	備 考
舞台平面図		
舞台側面図		
照明設備図		
客 席 図		
楽 屋 図		

平台・箱馬数

平台	寸 法	台 数
箱	馬	

主 催 者

ふりがな		ふりがな	
名 称		担当者	
課 ・ 係等		E-mail	
電話・FAX			
ふりがな			
所 在 地			

お申し込み月日

年	月	日
---	---	---